

プログラム[講演]

特別講演 1

10月27日(金) 10:10~10:55
第1会場 (B1F 天空ノース)

SL1 マクロライド治療(新作用):世界に発信し続けた研究を振り返る —ある呼吸器疾患の歴史から紐解く臨床研究の醍醐味—

司会:時松 一成(昭和大学医学部内科学講座臨床感染症学部門)

演者:門田 淳一(地方独立行政法人長崎市立病院機構/長崎みなとメディカルセンター/大分大学)

特別講演 2

10月27日(金) 11:00~11:45
第1会場 (B1F 天空ノース)

SL2 感染症危機管理におけるソーシャルネットワークの重要性

司会:竹村 弘(聖マリアンナ医科大学微生物学教室)

演者:賀来 満夫(東北医科薬科大学医学部感染症学教室)

招請講演 1

10月26日(木) 10:40~11:25
第1会場 (B1F 天空ノース)

IL1 バイオフィルム研究の今

司会:館田 一博(東邦大学医学部微生物・感染症学講座)

演者:野村 暢彦(筑波大学生命環境系/微生物サステナビリティ研究センター/
JST ACT-X 環境とバイオテクノロジー)

招請講演 2

10月27日(金) 13:40~14:25
第1会場 (B1F 天空ノース)

IL2 将来のパンデミックにいかに備えるか

司会:二木 芳人(昭和大学医学部内科学講座臨床感染症学部門)

演者:國井 修(グローバルヘルス技術振興基金)

招請講演 3

10月27日(金) 14:30~15:15
第1会場 (B1F 天空ノース)

IL3 ワクチンの有効性と安全性を見極めるサイエンスと近未来のデザイン

司会:岩田 敏(東京医療保健大学大学院看護学研究科/熊本大学大学院生命科学研究部)

演者:石井 健(東京大学医科学研究所感染・免疫部門ワクチン科学分野)

緊急セミナー

10月25日(水) 16:25~17:15
第3会場 (B1F 天空サウス)

緊急 緊急を要するカンジダ・アウリス対策 Urgent need for Candida auris preparedness and response

司会:宮崎 義継(国立感染症研究所ハンセン病研究センター・真菌部)

菅井 基行(国立感染症研究所薬剤耐性研究センター)

演者:Tom Chiller(米CDC真菌部門ディレクター)

Nancy Chow(米CDC真菌部門)

教育講演 1

10月26日(木) 8:30~8:55
第4会場 (B1F オーロラウエスト)

EL1 新専門医制度下での感染症専門医育成について

司会：前崎 繁文（埼玉医科大学感染症科・感染制御科）
演者：四柳 宏（東京大学医科学研究所先端医療研究センター感染症分野）

教育講演 2

10月26日(木) 9:00~9:25
第4会場 (B1F オーロラウエスト)

EL2 次のパンデミックに備える研究プラットフォームとしての REMAP-CAP

司会：川名 明彦（防衛医科大学校内科学講座（感染症・呼吸器））
演者：加藤 英明（横浜市立大学附属病院感染制御部/横浜市立大学医学部血液・免疫・感染症内科）

教育講演 3

10月26日(木) 9:30~9:55
第4会場 (B1F オーロラウエスト)

EL3 梅毒の診断を理解する

司会：清田 浩（井口腎泌尿器科・内科新小岩）
演者：高橋 聡（札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座）

教育講演 4

10月26日(木) 10:00~10:25
第4会場 (B1F オーロラウエスト)

EL4 非定型肺炎の最新の動向

司会：三木 誠（仙台赤十字病院呼吸器内科）
演者：高橋 洋（坂総合病院呼吸器科・感染症科）

教育講演 5

10月26日(木) 10:30~10:55
第4会場 (B1F オーロラウエスト)

EL5 肺炎球菌・インフルエンザ菌のワクチン接種と細菌性髄膜炎の疫学的動向

司会：宮入 烈（浜松医科大学小児科）
演者：新庄 正宜（慶應義塾大学医学部小児科）

教育講演 6

10月26日(木) 11:00~11:25
第4会場 (B1F オーロラウエスト)

EL6 肺炎球菌感染症の現状と課題

司会：明田 幸宏（国立感染症研究所細菌第一部）
演者：中村 茂樹（東京医科大学微生物学分野）

教育講演 7

10月26日(木) 13:40~14:05
第4会場 (B1F オーロラウエスト)

EL7 敗血症診療 up-to-date 2023

司会：草地 信也 (東邦鎌谷病院外科)
演者：佐々木淳一 (慶應義塾大学医学部救急医学)

教育講演 8

10月26日(木) 14:10~14:35
第4会場 (B1F オーロラウエスト)

EL8 周術期感染症の最近の話題 手術部位感染予防と針刺し切創・血液体液暴露予防の2つの観点から考える手術時手袋の重要性

司会：渡邊 学 (東邦大学医療センター大橋病院外科)
演者：小林美奈子 (日本医科大学武蔵小杉病院感染制御部)

教育講演 9

10月26日(木) 14:40~15:05
第4会場 (B1F オーロラウエスト)

EL9 抗酸菌症の最近の話題

司会：長谷川直樹 (慶應義塾大学医学部感染症学)
演者：佐々木結花 (国立病院機構東京病院呼吸器センター呼吸器内科)

教育講演 10

10月26日(木) 15:10~15:35
第4会場 (B1F オーロラウエスト)

EL10 非結核性抗酸菌症—その診断と治療—

司会：渡辺 彰 (東北文化学園大学医療福祉学部抗感染症薬開発研究部門)
演者：菊地 利明 (新潟大学大学院医歯学総合研究科呼吸器・感染症内科学分野)

教育講演 11

10月26日(木) 17:00~17:25
第4会場 (B1F オーロラウエスト)

EL11 CDI 研究 最新の話

司会：稲松 孝思 (東京都健康長寿医療センター感染症内科)
演者：吉澤 定子 (東邦大学医学部臨床検査医学講座/微生物・感染症学講座)

教育講演 12

10月26日(木) 17:30~17:55
第4会場 (B1F オーロラウエスト)

EL12 偏性細胞内寄生性細菌クラミジアのヒト細胞内への適応機構

司会：横田 伸一 (札幌医科大学医学部微生物学)
演者：山口 博之 (北海道大学大学院保健科学研究院病態解析学分野)

教育講演 13

10月26日(木) 18:00~18:25
第4会場 (B1F オーロラウエスト)

EL13 生体イメージング技術を用いて感染症病態を視る

司会：川上 和義 (医療法人ひろせ会広瀬病院)
演者：宮部 斉重 (聖マリアンナ医科大学医学部免疫学・病害動物学)

教育講演 14

10月26日(木) 18:30~18:55
第4会場 (B1F オーロラウエスト)

EL14 バイオフィルム感染症研究の現状と今後の展開

司会：松本 哲哉 (国際医療福祉大学医学部感染症学)
演者：金城 雄樹 (東京慈恵会医科大学細菌学講座/
東京慈恵会医科大学バイオフィルム研究センター)

教育講演 15

10月27日(金) 8:30~8:55
第4会場 (B1F オーロラウエスト)

EL15 抗菌薬のPK/PDに関するエビデンスを創って治療に活かそう

司会：中南 秀将 (東京薬科大学薬学部臨床微生物学教室)
演者：松元 一明 (慶應義塾大学薬学部薬効解析学講座)

教育講演 16

10月27日(金) 9:00~9:25
第4会場 (B1F オーロラウエスト)

EL16 抗菌薬適正使用を適切に評価するための抗菌薬使用メトリクス

司会：片山 歳也 (JCHO東京新宿メディカルセンター)
演者：前田 真之 (昭和大学薬学部臨床薬学講座感染制御薬学部門)

教育講演 17

10月27日(金) 9:30~9:55
第4会場 (B1F オーロラウエスト)

EL17 TDM ソフトウェア PAT (practical AUC-guided TDM) を理解する

司会：中馬 真幸 (旭川医科大学病院薬剤部)
演者：笹野 央 (順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター薬剤科)

教育講演 18

10月27日(金) 10:00~10:25
第4会場 (B1F オーロラウエスト)

EL18 CDI ガイドライン Up to date

司会：金光 敬二 (福島県立医科大学感染制御学)
演者：國島 広之 (聖マリアンナ医科大学感染症学講座)

教育講演 19

10月27日(金) 10:30~10:55
第4会場 (B1F オーロラウエスト)

共催：臨床試験医師養成協議会/日本臨床薬理学会

EL19 臨床研究における倫理のあり方

司会：堀 誠治 (東京慈恵会医科大学)
演者：松本 直樹 (聖マリアンナ医科大学薬理学)

教育講演 20

10月27日(金) 11:00~11:25
第4会場 (B1F オーロラウエスト)

EL20 コンピテンシー基盤型教育による感染症教育の確立に向けて

司会：鈴木 広道 (筑波大学医学部感染症内科学)
演者：矢野 晴美 (国際医療福祉大学医学部医学教育統括センター・感染症学)

教育講演 21

10月27日(金) 13:40~14:05
第4会場 (B1F オーロラウエスト)

EL21 医師が知っておくべき血液検査と感染症検査の基礎知識

司会：岡 秀昭 (埼玉医科大学総合医療センター総合診療内科)
演者：大塚 喜人 (亀田総合病院臨床検査部)

教育講演 22

10月27日(金) 14:10~14:35
第4会場 (B1F オーロラウエスト)

EL22 病原体核酸検査における国際標準化と精度管理の重要性

司会：山本 典生 (東海大学医学部基礎医学系生体防御学)
演者：青木弘太郎 (東邦大学医学部微生物・感染症学講座)

教育講演 23

10月27日(金) 14:40~15:05
第4会場 (B1F オーロラウエスト)

EL23 レプトスピラの疫学とワンヘルス・アプローチ

司会：中島 一敏 (大東文化大学スポーツ・健康学部健康科学科)
演者：金山 敦宏 (防衛医科大学校防衛医学研究センター広域感染症疫学・制御研究部門)

シンポジウム 1

10月25日(水) 13:00~14:30
第1会場 (B1F 天空ノース)

S1 各地域における感染制御支援体制の状況と課題 —COVID-19 への対応を経験して—

司会：仲村 究 (福島県立医科大学感染制御学講座)
中島 一敏 (大東文化大学スポーツ・健康学部健康科学科)

S1-1 宮城県における感染制御支援体制

馬場 啓聡 (東北大学病院総合感染症科/東北大学大学院医学系研究科総合感染症学分野)

- S1-2 福島県における感染制御支援体制
原 靖果（福島県立医科大学附属病院感染制御部）
- S1-3 全ての病院の感染対策のレベルアップをめざす“千葉ネット”の活動について
猪狩 英俊（千葉大学医学部附属病院感染制御部）
- S1-4 神奈川県での COVID-19 情報基盤と感染制御支援の運用
阿南 英明（藤沢市民病院/神奈川県庁）

シンポジウム 2

10月25日(水) 14:40~16:10
第1会場 (B1F 天空ノース)

S2 AMR 対策と新アクションプラン 2023-2027

- 司 会：大曲 貴夫（国立国際医療研究センター）
具 芳明（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科統合臨床感染症学分野）
- S2-1 新 AMR 対策アクションプランが臨床現場に与える影響
藤友結実子（国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院
AMR 臨床リファレンスセンター情報教育支援室）
- S2-2 AMR サーベイランスの今後の展開
菅井 基行（国立感染症研究所薬剤耐性研究センター）
- S2-3 AMR 対策とワンヘルス
金森 肇（東北大学大学院医学系研究科内科病態学講座総合感染症学分野）
- S2-4 AMR 対策と国際連携
河野 結（日本医療政策機構/AMR アライアンス・ジャパン）

シンポジウム 3

10月25日(水) 14:40~16:20
第3会場 (B1F 天空サウス)

共催：ViiV 医学教育事業助成

S3 これからはじめる HIV 感染症診療

- 司 会：光武耕太郎（埼玉医科大学国際医療センター感染症科・感染制御科）
湯永 博之（国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター）
- S3-1 どんなときに HIV を疑う？
村松 崇（東京医科大学病院臨床検査医学科）
- S3-2 HIV 感染症と診断したら
塚田 訓久（国立病院機構東埼玉病院）
- S3-3 検査結果を知らせる際の留意点や支援について
生島 嗣（ぶれいす東京）
- S3-4 外来で診る HIV
佐藤 昭裕（KARADA 内科クリニック）

- S3-5 医療の中のギャップを埋めよう～ソロ感染症科で診る HIV/AIDS
 平井 由児（東京医科大学八王子医療センター感染症科/東京女子医科大学感染症科/
 順天堂大学総合診療科/東京都保健医療公社多摩北部医療センター内科）
- S3-6 診療に必要な LGBTQs の基礎知識
 久保田 希（一般社団法人にじいろドクターズ）

シンポジウム 4

10月26日(木) 8:30~10:30
 第1会場 (B1F 天空ノース)

S4 薬剤耐性菌研究の最前線

- 司 会：菅井 基行（国立感染症研究所薬剤耐性研究センター）
 切替 照雄（順天堂大学健康総合科学先端研究機構AMR診断技術開発研究室）
- S4-1 人工知能（AI）を薬剤耐性菌との戦いにどう役立てるか？
 鈴木 仁人（国立感染症研究所薬剤耐性研究センター）
- S4-2 環境由来薬剤耐性菌の時空間的比較研究
 長野 則之（信州大学医学部検査技術科学専攻病因・病態検査学領域）
- S4-3 動物由来薬剤耐性菌の伝播経路の解明とその対策
 白井 優（酪農学園大学獣医学群食品衛生学ユニット）
- S4-4 バンコマイシン耐性腸球菌（VRE）
 富田 治芳（群馬大学大学院医学系研究科細菌学/
 群馬大学大学院医学系研究科薬剤耐性菌実験施設）
- S4-5 アジアの医療施設で分離された薬剤耐性緑膿菌の分子疫学解析
 多田 達哉（順天堂大学大学院医学研究科微生物学）
- S4-6 JARBS-GNR にて得られた日本国内のカルバペネマーゼ産生菌
 鹿山 鎮男（国立感染症研究所薬剤耐性研究センター）

シンポジウム 5

10月26日(木) 8:30~10:00
 第2会場 (B1F 天空センター)

S5 救急・集中治療での感染症診療

- 司 会：佐々木淳一（慶應義塾大学医学部救急医学）
 升田 好樹（札幌医科大学医学部集中治療医学）
- S5-1 進歩が続く微生物検査をどう使いこなす？
 吉藤 歩（慶應義塾大学医学部感染症学・臨床感染症センター）
- S5-2 敗血症関連のバイオマーカー
 中村 謙介（横浜市立大学附属病院集中治療部）
- S5-3 人工呼吸器関連肺炎に関する国内外の診療ガイドラインと実臨床での抗菌薬治療の考え方
 数馬 聡（札幌医科大学医学部集中治療医学）

S5-4 重症患者に合併する重症腹部感染症：サイトメガロウイルス腸炎に対する現状と課題

工藤 大介（東北大学病院救急科・高度救命救急センター/
東北大学大学院医学系研究科外科病態学講座救急医学分野）

シンポジウム 6

10月26日(木) 8:30~10:00
第3会場 (B1F 天空サウス)

S6 深在性真菌症最近の話題—国内外のガイドラインを中心に—

司 会：澁谷 和俊（東邦大学医学部真菌感染病態解析・制御学講座）
亀井 克彦（石巻赤十字病院感染症内科/千葉大学真菌医学研究センター感染症制御分野）

S6-1 アスペルギルス症

詫間 隆博（昭和大学医学部内科学講座臨床感染症学部門）

S6-2 侵襲性カンジダ症

沖中 敬二（国立がん研究センター東病院感染症科/
国立がん研究センター中央病院造血幹細胞移植科）

S6-3 クリプトコックス症

照屋 勝治（国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター）

S6-4 輸入真菌症

渡邊 哲（千葉大学真菌医学研究センター臨床感染症分野）

シンポジウム 7

10月26日(木) 10:10~11:40
第2会場 (B1F 天空センター)

S7 新興感染症発生等を想定した訓練の実際

司 会：櫻井 滋（一般財団法人みちのく愛隣協会東八幡平病院/もりおか静眠堂医院内科）
加來 浩器（防衛医科大学校防衛医学研究センター）

S7-1 行政との連携—危機管理事象発生を想定した机上訓練—

三崎 貴子（川崎市健康安全研究所）

S7-2 いわて感染制御支援チーム（ICAT）における感染制御支援とブラッシュアップ活動の経験

小石 明子（岩手県立中部病院感染管理室）

S7-3 感染対策向上加算 1 施設としての取り組み

仲村 究（福島県立医科大学感染制御学講座）

S7-4 感染症リスクアセスメント研修会 from Yamanashi to the world

城戸 信二（山梨県立中央病院総合診療科・感染症科）

シンポジウム 8

10月26日(木) 13:40~15:40
第1会場 (B1F 天空ノース)

S8 with コロナ時代のインフルエンザ診療

司 会：樽本 憲人（埼玉医科大学病院感染症科・感染制御科）
関 雅文（埼玉医科大学医学部国際医療センター感染症科・感染制御科）

S8-1 SARS-CoV-2 との同時感染や病態の特徴

関 雅文（埼玉医科大学医学部国際医療センター感染症科・感染制御科）

S8-2 国内外の動向とマスク着用の影響

佐々木秀悟（厚生労働省感染症危機管理専門家（IDES）養成プログラム/
Health Protection Operations, UK Health Security Agency）

S8-3 効果的かつ負担の少ない感染対策について考える

山口 敏行（東京慈恵会医科大学附属柏病院感染制御部）

S8-4 with コロナ時代のインフルエンザ治療薬のアップデート

石金 正裕（国立国際医療研究センター国際感染症センター）

S8-5 インフルエンザと現場を取り巻くワクチンの課題—小児感染症医の立場から—

古市美穂子（埼玉県立小児医療センター感染免疫・アレルギー科）

シンポジウム 9

10月26日(木) 13:40~15:40
第2会場 (B1F 天空センター)

S9 成熟したバンコマイシンの AUC 評価

司 会：松元 一明（慶應義塾大学薬学部薬効解析学講座）
藤居 賢（札幌医科大学附属病院薬剤部）

S9-1 バンコマイシンの AUC 評価に 2 点採血が必要な患者

鈴木 絢子（昭和大学藤が丘病院薬剤部/昭和大学藤が丘病院感染管理室）

S9-2 救急・ICU における最適な AUC 評価法

石郷 友之（札幌医科大学附属病院）

S9-3 高齢、痩せ、肥満患者における AUC 評価

高田 啓介（医療法人社団緑成会横浜総合病院薬剤部）

S9-4 腎長・腎容積を用いた腎機能評価に基づくバンコマイシン適正使用の検討

榎 秀樹（東京ベイ・浦安市川医療センター）

S9-5 腸球菌/MRCNS 感染症、重症/複雑性感染症における PK/PD

花井 雄貴（東邦大学薬学部臨床薬学研究室）

シンポジウム 10

10月26日(木) 13:40~15:40
第3会場 (B1F 天空サウス)

S10 私が研究者を志した理由—基礎医学者や感染症疫学者へのターニングポイント—

司会： 館田 一博 (東邦大学医学部微生物・感染症学講座)
中村 茂樹 (東京医科大学微生物学分野)

S10-1 師匠に貰ったテーマ「生殖・免疫・感染」を追いかけて

早川 智 (日本大学医学部病態病理学系微生物学分野)

S10-2 歯科医師の立場から

金本 大成 (昭和薬科大学薬学部微生物学)

S10-3 病院勤務の薬剤師から

石井 良和 (東邦大学医学部微生物・感染症学講座)

S10-4 臨床検査技師であるがゆえに

大神田 敬 (聖マリアンナ医科大学微生物学)

S10-5 私が研究職 (感染症疫学) を志した理由

藤田 烈 (国際医療福祉大学未来研究支援センター)

シンポジウム 11

10月26日(木) 17:00~19:00
第1会場 (B1F 天空ノース)

S11 COVID-19 診療の総括とこれから

司会： 中村 (内山) ふくみ (東京都立墨東病院感染症科)
皿谷 健 (杏林大学医学部呼吸器内科)

S11-1 SARS-CoV-2 感染者のウイルス学的特徴の解明研究

鈴木 忠樹 (国立感染症研究所感染病理部)

S11-2 COVID-19 の病態と診断・治療のこれから

馬場 啓聡 (東北大学病院総合感染症科/東北大学大学院医学系研究科総合感染症学分野)

S11-3 COVID-19 の感染対策

加藤 英明 (横浜市立大学附属病院感染制御部/横浜市立大学医学部血液・免疫・感染症内科)

S11-4 COVID-19 パンデミックにおいてワクチンの果たした役割と今後の課題

氏家 無限 (国立国際医療研究センター国際感染症センター)

S11-5 新型コロナウイルス感染罹患後症状の大学病院からの知見と治療の実際について

土田 知也 (聖マリアンナ医科大学総合診療内科)

シンポジウム 12

10月26日(木) 17:00~19:00
第2会場 (B1F 天空センター)

S12 新たな TDM 対象抗菌薬の最前線

司会：木村 利美 (順天堂大学医学部附属順天堂医院薬剤部)
庄司 健介 (国立成育医療研究センター感染症科)

S12-1 小児における β ラクタム系抗菌薬の TDM

庄司 健介 (国立成育医療研究センター感染症科)

S12-2 キノロン系抗菌薬の TDM

小林 義和 (北里大学薬学部臨床薬学研究・教育センター臨床医学大講座生体制御学/
北里大学北里研究所病院薬剤部)

S12-3 オキサゾリジノン系抗菌薬の TDM

武隈 洋 (北海道大学病院薬剤部)

S12-4 ダブトマイシンの TDM

佐村 優 (医療法人社団緑成会横浜総合病院薬剤部・感染制御室)

S12-5 重症系患者における β ラクタム系抗菌薬の TDM

畦地 拓哉 (順天堂大学医学部附属順天堂医院薬剤部)

シンポジウム 13

10月26日(木) 17:30~19:00
第3会場 (B1F 天空サウス)

S13 経験は力なり—見込み違い例、失敗例から学ぶ転ばぬ先の杖—

司会：塚田 弘樹 (東京慈恵会医科大学柏病院感染制御科)
相野田祐介 (国立がん研究センター東病院感染症科/
東京医科大学八王子医療センター感染症科)

S13-1 症例からの貴重な学び 治療が成功した後に残ったもの

細川 直登 (亀田総合病院感染症科)

S13-2 HIV 関連多中心性キャスルマン病(MCD)の再燃を疑われたエムポックス(mpxv)の一例

中島由紀子 (川崎市立井田病院)

S13-3 問診の重要性を再認識した一例

高野 知憲 (聖マリアンナ医科大学感染症学講座)

S13-4 呼吸器感染症—特に結核、肺非結核性抗酸菌症について

山崎 善隆 (長野県立信州医療センター)

シンポジウム 14

10月27日(金) 8:30~10:00
第1会場 (B1F 天空ノース)

S14 多剤耐性グラム陰性桿菌治療を再考する

司会：原田 壮平 (東京大学医学部附属病院感染制御部)
中村 造 (東京医科大学病院感染制御部)

S14-1 ESBL 産生菌感染症の治療

早川佳代子 (国立国際医療研究センター)

S14-2 CRE 感染症の治療

原田 壮平 (東京大学医学部附属病院感染制御部)

S14-3 耐性緑膿菌感染症の治療

大澤 良介 (亀田総合病院感染症科)

S14-4 *Stenotrophomonas maltophilia* 感染症の治療

馳 亮太 (日本赤十字社成田赤十字病院感染症科)

シンポジウム 15

10月27日(金) 8:30~10:00
第2会場 (B1F 天空センター)

S15 内服抗菌薬の適正使用の取り組み

司会：藤村 茂 (東北医科薬科大学大学院薬学研究科臨床感染症学)
徳江 豊 (群馬大学医学部附属病院感染制御部)

S15-1 内服抗菌薬の新たな AS 活動に向けて～大学病院の軌跡と挑戦～

福田 正悟 (慶應義塾大学病院感染制御部)

S15-2 地域中核病院における経口抗菌薬の適正使用

阿部 修一 (山形県立中央病院感染症内科/山形県立中央病院感染対策部)

S15-3 保険薬局における経口抗菌薬の適正使用の取り組みと現状について

平間 千里 (シップヘルステアファーマシー東日本株式会社泉中央調剤薬局)

S15-4 地域で取り組む抗菌薬適正使用と外来抗感染症薬認定薬剤師育成

中居 肇 (大館市立総合病院)

シンポジウム 16

10月27日(金) 8:30~10:00
第3会場 (B1F 天空サウス)

S16 泌尿器科領域における周術期感染制御ガイドライン 2022 で何が変わったのか？

司会：宮崎 淳 (国際医療福祉大学医学部腎泌尿器外科)
安田 満 (札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学)

S16-1 総論

宮崎 淳 (国際医療福祉大学医学部腎泌尿器外科)

S16-2 小児泌尿器科手術ならびに内視鏡手術における周術期の予防抗菌薬投与法

上原 央久 (北海道立子ども総合医療・療育センター小児泌尿器科)

S16-3 前立腺生検、尿路結石の手術

桧山 佳樹 (NTT 東日本札幌病院泌尿器科)

S16-4 人工異物を使用する手術、開放・腹腔鏡 (ロボット) 手術におけるガイドラインの変更点

亀井 潤 (東京大学大学院医学系研究科泌尿器外科学)

シンポジウム 17

10月27日(金) 10:10~11:40
第2会場 (B1F 天空センター)

S17 一歩進んだ抗菌薬適正使用支援チームの活動
—ASP実践のためのガイダンス第2版へ—

司会: 前田 真之 (昭和大学薬学部臨床薬学講座感染制御薬学部門)
田邊 嘉也 (新潟県立新発田病院)

S17-1 抗菌スペクトルが反映された指標を活用した広域抗菌薬の適正使用

中田 麻里 (昭和大学薬学部病院薬剤学講座)

S17-2 網羅的に取り組む AST 活動~ピンチをチャンスにカエル~

瀬山 翔史 (東京薬科大学薬学部臨床微生物学教室/慶應義塾大学医学部病院薬剤学教室)

S17-3 J-SIPHE を活用した施設の取り組みと地域連携

鏡 圭介 (北海道大学病院薬剤部/北海道大学病院感染制御部)

S17-4 地域拠点病院から呼びかける抗菌薬適正使用とその効果

井上 顕治 (石巻赤十字病院救急科)

シンポジウム 18

10月27日(金) 10:10~11:40
第3会場 (B1F 天空サウス)

S18 今後世界的流行が懸念される感染症

司会: 宮崎 義継 (国立感染症研究所ハンセン病研究センター・真菌部)
荒岡 秀樹 (虎の門病院臨床感染症科)

S18-1 エムボックス: 未知なる新興感染症への備え

石金 正裕 (国立国際医療研究センター国際感染症センター)

S18-2 東アジアにおける新興ウイルス性出血熱: 重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)

加藤 康幸 (国際医療福祉大学成田病院感染症科)

S18-3 *Candida auris* とその感染症

槇村 浩一 (帝京大学医真菌研究センター/帝京大学大学院医学研究科医真菌学)

S18-4 CA-MRSA の現状と将来の懸念

山口 哲央 (東邦大学医学部微生物・感染症学講座)

シンポジウム 19

10月27日(金) 13:40~15:10
第2会場 (B1F 天空センター)

S19 外来における抗感染症薬の適正使用を考える

司会：藤村 茂 (東北医科薬科大学大学院薬学研究科臨床感染症学)
三嶋 廣繁 (愛知医科大学医学部臨床感染症学講座)

S19-1 小児科外来における抗菌薬使用：適正な疾患の境界は？

角谷不二雄 (北海道社会事業協会富良野病院小児科)

S19-2 呼吸器科領域

國島 広之 (聖マリアンナ医科大学感染症学講座)

S19-3 外来における尿路感染症と性感染症に対する抗感染症薬の適正使用を考える

高橋 聡 (札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座)

S19-4 在宅領域・外来における抗感染症薬の適正使用と薬剤師の役割

山田 武宏 (北海道科学大学薬学部薬物治療学分野)

シンポジウム 20

10月27日(金) 13:40~15:10
第3会場 (B1F 天空サウス)

S20 小児領域の感染症の最前線

司会：宮入 烈 (浜松医科大学小児科)
細矢 光亮 (福島県立医科大学小児科学講座)

S20-1 RS ウイルス感染症予防の新たな展開

橋本 浩一 (福島県立医科大学医学部小児科学講座)

S20-2 先天性サイトメガロウイルス感染症の抗ウイルス薬治療：適正使用について

森岡 一朗 (日本大学医学部小児科)

S20-3 COVID-19 関連小児多系統炎症性症候群：国内レジストリで見えてきた日本における現状

松原 大輔 (自治医科大学小児科/国際医療福祉大学病院小児科)

S20-4 小児の原因不明の急性肝炎

細矢 光亮 (福島県立医科大学小児科学講座)

シンポジウム 21

10月27日(金) 15:20~16:50
第1会場 (B1F 天空ノース)

S21 未来を見据えた薬剤耐性菌対策 (日本環境感染学会共催シンポジウム)

司会：吉田 正樹 (東京慈恵会医科大学感染制御科)
菅野みゆき (東京慈恵会医科大学附属柏病院感染対策室)

S21-1 高齢者施設における感染制御の課題

菅原えりさ (東京医療保健大学大学院医療保健学研究科感染制御学)

S21-2 院内感染対策に貢献する薬剤耐性菌逐次伝播解析プラットフォームの開発

青木弘太郎 (東邦大学医学部微生物・感染症学講座)

S21-3 薬剤耐性菌感染症診療における次世代シーケンサーの活用

嵯峨 知生 (秋田大学医学部附属病院感染制御部)

S21-4 PK/PD 理論を活かした AST 活動

浜田 幸宏 (高知大学医学部附属病院薬剤部/東京女子医科大学病院薬剤部)

シンポジウム 22

10月27日(金) 15:20~16:50
第2会場 (B1F 天空センター)

S22 抗酸菌感染症最近の話題

司会: 萩原 恵里 (神奈川県立循環器呼吸器病センター呼吸器内科)
佐々木結花 (国立病院機構東京病院呼吸器センター呼吸器内科)

S22-1 現在のLTBI治療の考え方

御手洗 聡 (結核予防会結核研究所抗酸菌部)

S22-2 薬剤耐性と結核

武田 啓太 (国立病院機構東京病院呼吸器センター)

S22-3 肺 *Mycobacterium abscessus* 症の治療と現状

藤原 啓司 (公益財団法人結核予防会複十字病院呼吸器センター呼吸器内科)

S22-4 新しい吸入療法 ALIS

卜部 尚久 (東邦大学医学部医学科内科学講座呼吸器内科学分野 (大森))

シンポジウム 23

10月27日(金) 15:20~16:50
第3会場 (B1F 天空サウス)

S23 今、注目すべき VPDs とワクチン接種の現状

司会: 岡部 信彦 (川崎市健康安全研究所)
多屋 馨子 (神奈川衛生研究所)

S23-1 麻しん・風しんワクチン

森野紗衣子 (国立感染症研究所感染症疫学センター)

S23-2 水痘・帯状疱疹ウイルスワクチン

清水 博之 (藤沢市民病院臨床検査科)

S23-3 医療従事者に必要なワクチン: B型肝炎ワクチン、髄膜炎ワクチン、破傷風トキソイドを中心として

石黒 信久 (北海道大学病院感染制御部)

S23-4 新型コロナワクチン、インフルエンザワクチン

金井信一郎 (信州大学医学部附属病院感染制御室)

若手研究者シンポジウム

10月26日(木) 15:50~16:50
第5会場 (B1F オーロライースト)

司 会：吉野 友祐 (帝京大学医学部微生物学講座)
青柳 哲史 (東北大学大学院医学系研究科感染症態学分野)

- 若手-1 SARS-CoV-2 感染妊婦における胎盤関門の研究
高田 和秀 (日本大学医学部病態病理学系微生物学分野)
- 若手-2 既存薬に依存しない肺アスペルギルス症の制御法に関する研究
犬飼 達也 (東京医科大学微生物学分野)
- 若手-3 市中のヒトにおける薬剤耐性菌の保有実態とその役割
福田 昭 (酪農学園大学獣医学群食品衛生学ユニット)
- 若手-4 環境因子からひも解く *Candida* 属の病原性
越川 拓郎 (聖マリアンナ医科大学医学部微生物学/国立感染症研究所真菌部)

日本ファージセラピー研究会共催シンポジウム

10月27日(金) 15:20~16:50
第4会場 (B1F オーロラウエスト)

FS ファージセラピーの現状と課題

司 会：石井 良和 (東邦大学医学部微生物・感染症学講座)
常田 聡 (早稲田大学先進理工学部生命医科学科/早稲田大学総合研究機構ファージセラピー研究所)

コメンテーター：

氣駕恒太郎 (国立感染症研究所治療薬・ワクチン開発研究センター)

- FS-1 ファージ研究における私にとってエポックメイキングなデータ
丹治 保典 (早稲田大学総合研究機構ファージセラピー研究所)
- FS-2 難治性細菌感染症の克服に向けたファージ創薬
崔 龍洙 (自治医科大学医学部感染・免疫学講座)
- FS-3 ファージセラピーの実用化へ～獣医療における臨床試験から見てきたもの～
岩野 英知 (酪農学園大学獣医学類獣医生化学ユニット)
- FS-4 眼細菌感染症へのファージ療法の臨床応用を目指して
福田 憲 (高知大学医学部眼科学講座)

新薬シンポジウム

10月26日(木) 10:10~11:40
第3会場 (B1F 天空サウス)

共催：旭化成ファーマ株式会社

NS イサブコナゾニウム硫酸塩

司 会：松本 哲哉 (国際医療福祉大学医学部感染症学)

- NS-1 イサブコナゾールの概要とその特徴
亀井 克彦 (石巻赤十字病院感染症内科/
千葉大学真菌医学研究センター・附属病院感染症内科)

NS-2 慢性肺アスペルギルス症に対するイサブコナゾニウム硫酸塩の有効性および安全性

永井 英明（独立行政法人国立病院機構東京病院）

NS-3 血液疾患患者におけるイサブコナゾニウム硫酸塩の位置付け

荒岡 秀樹（虎の門病院臨床感染症科）

共催シンポジウム

10月26日(木) 15:50~17:20
第3会場 (B1F 天空サウス)

共催：塩野義製薬株式会社

SS 今冬の発熱診療に向けてのアップデート：インタラクティブセッション

司 会：堤 武也（東京大学医学部附属病院感染制御部・感染症内科）

青木 洋介（佐賀大学医学部国際医療学講座・臨床感染症学分野）

SS-1 インフルエンザ感染症の臨床・疫学的アップデート 2023

青木 洋介（佐賀大学医学部国際医療学講座・臨床感染症学分野）

SS-2 COVID-19の薬物治療と抗SARS-CoV-2ウイルス薬の役割

藤倉 雄二（防衛医科大学校病院医療安全・感染対策部/

防衛医科大学校内科学講座（感染症・呼吸器））

パネルディスカッション

テーマ：今冬における外来呼吸器感染症診療の在り方について—聴講者参加型討論—

パネリスト：藤倉 雄二（防衛医科大学校病院医療安全・感染対策部/

防衛医科大学校内科学講座（感染症・呼吸器））

阿部 修一（山形県立中央病院感染症内科・感染対策部）

勝田 誠（日本私立学校振興・共済事業団東京臨海病院中央施設部）

水野 泰孝（グローバルヘルスケアクリニック）

感染症専門医制度ベーシックレクチャー

10月25日(水) 13:00~14:30
第3会場 (B1F 天空サウス)

司 会：内藤 俊夫（順天堂大学医学部総合診療科学講座）

BL-1 HIV診療の現状と展望：新たな治療薬を使いこなす

谷口 俊文（千葉大学医学部附属病院感染制御部・感染症内科）

BL-2 結核、非結核性抗酸菌感染症診療の基本

長谷川直樹（慶應義塾大学医学部感染症学）

BL-3 内科医のための小児感染症診察の基本

伊藤 嘉規（日本大学医学部小児科学分野）

第 39 回症例から学ぶ感染症セミナー

10月25日(水) 16:20~18:20
第1会場 (B1F 天空ノース)

※司会、症例提示者、解説者については、日本感染症学会ホームページ(https://www.kansensho.or.jp/modules/meeting/index.php?content_id=11)にてご案内いたします。

第 68 回抗菌薬適正使用生涯教育セミナー(Advanced)

10月25日(水) 13:00~16:00
第2会場 (B1F 天空センター)

年次テーマ：医療関連感染症 advanced basic—現在の患者診療と耐性化防止のバランス—
テーマ：医療関連感染の最新情報を共有する

司 会：荒岡 秀樹 (虎の門病院臨床感染症科)
青木 洋介 (佐賀大学医学部附属病院感染制御部)

抗菌薬-1 小児の医療関連感染 診断と治療

石和田稔彦 (千葉大学真菌医学研究センター感染症制御分野)

抗菌薬-2 *Clostridioides difficile* 感染症の治療

小泉 祐介 (和歌山県立医科大学附属病院臨床感染制御学講座)

抗菌薬-3 発熱性好中球減少症 (febrile neutropenia : FN) における抗真菌薬の投与について

宮崎 泰可 (宮崎大学医学部内科学講座呼吸器・膠原病・感染症・脳神経内科学分野)

抗菌薬-4 事例検討「どこまでターゲットを絞れるか」

堀野 哲也 (東京慈恵会医科大学感染制御科)

第 430 回 ICD 講習会

10月25日(水) 16:30~18:00
第2会場 (B1F 天空センター)

ICD with コロナ時代の発熱患者診療—診断、治療、感染対策—

司 会：高山 陽子 (北里大学医学部附属新世紀医療開発センター横断的医療領域開発部門
感染制御学/北里大学病院感染管理室)

ICD-1 クリニックなどの外来で注意すべき感染症

三崎 貴子 (川崎市健康安全研究所)

ICD-2 高齢者施設で注意すべき感染症

遠藤 史郎 (東北医科薬科大学医学部感染症学教室)

ICD-3 急性期医療機関で注意すべき感染症

倉井 大輔 (杏林大学医学部感染症科・感染制御部)

ICD-4 小児病棟、保育所、学校で注意すべき感染症

中村 幸嗣 (聖マリアンナ医科大学小児科学教室)

教育セミナー 1

10月26日(木) 11:50~12:50
第1会場 (B1F 天空ノース)

共催：ギリアド・サイエンシズ株式会社

ES1 個から集団へ、集団から個へ；組織と地域の COVID-19 診療マネージメント

司会：館田 一博（東邦大学医学部微生物・感染症学講座）
演者：平井 由児（東京医科大学八王子医療センター感染症科）

教育セミナー 2

10月26日(木) 11:50~12:50
第2会場 (B1F 天空センター)

共催：MSD 株式会社

ES2 モルヌピラビルを用いた COVID-19 治療戦略 最新のエビデンスを踏まえて

司会：國島 広之（聖マリアンナ医科大学感染症学講座）
演者：四柳 宏（東京大学医科学研究所先端医療研究センター感染症分野）

教育セミナー 3

10月26日(木) 11:50~12:50
第3会場 (B1F 天空サウス)

共催：アストラゼネカ株式会社

ES3 免疫不全と COVID-19 診療

司会：河野 茂（長崎大学）

ES3-1 5類移行から半年、COVID-19 診療と対策はどう変化したか？

泉川 公一（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科臨床感染症学分野）

ES3-2 血液疾患領域における新型コロナ診療の実際

松村 到（近畿大学医学部血液・膠原病内科）

教育セミナー 4

10月26日(木) 11:50~12:50
第4会場 (B1F オーロラウエスト)

共催：第一三共株式会社

ES4 インフルエンザと COVID-19

司会：川名 明彦（防衛医科大学校感染症・呼吸器内科）
演者：三嶋 廣繁（愛知医科大学医学部臨床感染症学講座）

教育セミナー 5

10月26日(木) 11:50~12:50
第5会場 (B1F オーロライースト)

共催：杏林製薬株式会社

ES5 新時代の呼吸器感染症治療～新しいガイドラインも踏まえて～

司会：石井 良和（東邦大学医学部微生物・感染症学講座）
演者：宮下 修行（関西医科大学附属病院呼吸器感染症・アレルギー科）

教育セミナー 6

10月26日(木) 11:50~12:50
第6会場 (B1F シンシアノース)

共催：アステラス製薬株式会社/大正製薬株式会社

司会：木村 利美 (順天堂大学医学部附属順天堂医院薬剤部)

ES6-1 AMR対策時代における経口抗菌薬の適正使用とは

藤村 茂 (東北医科薬科大学大学院薬学研究科臨床感染症教室)

ES6-2 上気道感染症のマネジメント

保富 宗城 (和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座)

教育セミナー 7

10月27日(金) 11:50~12:50
第1会場 (B1F 天空ノース)

共催：MSD 株式会社

司会：光武耕太郎 (埼玉医科大学国際医療センター感染症科・感染制御科)

ES7-1 馳ごっこは終わらない—進化する耐性菌と対応する抗菌薬—

藤村 茂 (東北医科薬科大学大学院薬学研究科臨床感染症学教室)

ES7-2 抗菌薬選択の新常識～肺炎診療における適正使用

小宮 幸作 (大分大学医学部呼吸器・感染症内科学講座)

教育セミナー 8

10月27日(金) 11:50~12:50
第2会場 (B1F 天空センター)

共催：ファイザー株式会社

ES8 COVID-19 臨床現場からの知見と今後の展望

司会：二木 芳人 (昭和大学医学部内科学講座臨床感染症学部門)

ES8-1 当院における治療の戦略と実際～ニルマトレルビル/リトナビルを中心に～

吉村 幸浩 (横浜市立市民病院感染症内科)

ES8-2 COVID-19 診療のポイントとパキロビッドの位置づけ

倭 正也 (りんくう総合医療センター総合内科・感染症内科/感染症センター)

教育セミナー 9

10月27日(金) 11:50~12:50
第3会場 (B1F 天空サウス)

共催：Meiji Seika ファルマ株式会社

ES9 肺炎診療ガイドラインはどう変わるか～院内肺炎を中心に～

司会：門田 淳一 (長崎みなとメディカルセンター/大分大学)

演者：塚田 弘樹 (東京慈恵会医科大学附属柏病院感染制御科)

教育セミナー 10

10月27日(金) 11:50~12:50
第4会場 (B1F オーロラウエスト)

共催：住友ファーマ株式会社

ES10 多様化する深在性真菌感染症をどのように診断し、治療するか

司会：前崎 繁文 (埼玉医科大学感染症科・感染制御科)
演者：渡邊 哲 (千葉大学真菌医学研究センター臨床感染症分野)

教育セミナー 11

10月27日(金) 11:50~12:50
第5会場 (B1F オーロライースト)

共催：ミヤリサン製薬株式会社

司会：三嶋 廣繁 (愛知医科大学大学院医学研究科臨床感染症学)

ES11-1 腸内細菌叢に影響を及ぼす因子

大毛 宏喜 (広島大学病院感染症科)

ES11-2 ワンヘルスアプローチ

國島 広之 (聖マリアンナ医科大学感染症学講座)

教育セミナー 12

10月27日(金) 11:50~12:50
第6会場 (B1F シンシアノース)

共催：ヴィーブヘルスケア株式会社/塩野義製薬株式会社

司会：堀野 哲也 (東京慈恵会医科大学感染制御科)

ES12-1 長期的観点から考える2剤治療のベネフィット (DTG/3TC)

堀野 哲也 (東京慈恵会医科大学感染制御科)

ES12-2 初回治療においてドウベイトが PLHIV に与えるベネフィット～実臨床下での使用を踏まえて～

安藤 尚克 (国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター)

アフタヌーンセミナー 1

10月26日(木) 15:50~16:50
第1会場 (B1F 天空ノース)

共催：ギリアド・サイエンシズ株式会社

AS1 長期療養時代の HIV 治療戦略—薬剤耐性の新たな局面を迎えて—

司会：遠藤 知之 (北海道大学病院血液内科/HIV診療支援センター)
演者：田沼 順子 (国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター)

アフタヌーンセミナー 2

10月26日(木) 15:50~16:50
第2会場 (B1F 天空センター)

共催: MSD 株式会社

AS2 成人肺炎球菌感染症の重症化をどう予防するか~新時代のワクチン戦略~

司会: 岩田 敏 (熊本大学大学院生命科学研究部附属ワクチン開発研究センター/
前国立がん研究センター中央病院感染症部)

演者: 関 雅文 (埼玉医科大学医学部国際医療センター感染症科・感染制御科)

アフタヌーンセミナー 3

10月26日(木) 15:50~16:50
第4会場 (B1F オーロラウエスト)

共催: ファイザー株式会社

AS3 COVID-19 対策のこれまでとこれから ~ワクチン接種の重要性~

司会: 長谷川直樹 (慶應義塾大学医学部感染症学教室)

AS3-1 COVID-19 の小児への影響とワクチン接種の考え方

宮入 烈 (浜松医科大学小児科学講座)

AS3-2 COVID-19 の現在地とこれからの予防戦略

田坂 定智 (弘前大学大学院医学研究科呼吸器内科学講座)